

第1回 振り返りシートまとめ

1 「図書館は何をすところ？」の説明や、常滑市立図書館の状況の説明を聞いて、どう思われましたか。

【分散移転に関すること】

(課題があると感じた)

- ・3館に分かれているメリット・特徴はあると思うが、やはり1ヶ所が中途半端になってしまうため、足を運ばなくなる人が増えてしまうのは理解の気がします。3館が小規模になったことで学生さんは使い辛くなったのかな？という気がします。(常滑・50代)
- ・分館化する事で情報へのアクセスが難しくなっている様に思った。例えば、谷川徹三文庫、貴重資料はどこに行けば閲覧できるかなどわかりづらくなっている。(常滑・30代)

(アクセスに関すること)

- ・(同じグループの)大学生の方が今行きにくいと言っていたので、交通の便は配慮したい。(常滑・30代)
- ・青海や南陵では遠いので行きにくい。(常滑・70代以上)
- ・榎戸に住んでいると子供だけで青海に行くのはすこししんどいですし、他人事に感じていたのかもしれないです。(鬼崎・50代)

(新しい図書館に期待)

- ・想像はしていたが、本館から分散化されたことで利用者が減っているというデータに着目。本館の利用者がいなくなった割合を知りたいと思った。本館できれば必ず利用者増えると思うし、魅力ある図書館をつくるのが大事だとあらためて思った。WS等で悩んだと思うが、もっと個人発信があればよいと思う。(常滑・60代)
- ・今までの図書館の流れが良く分かりました。なぜ分散して、また集約するかなどを時系列でとても分かりやすかったです。新しい図書館を作るためのモチベーションが上がりました。(青海・40代)

(その他の意見・感想)

- ・青海や南陵の面積が旧本館閉館後に広がっているというのを初めて知った(最近行けてなかったため)。(鬼崎・10代)
- ・分割されたなかでも、努力されているなと感じた。(青海・70代以上)
- ・旧本館がなくなって、20%もの本が少なくなったのは、非常に残念なことだと思います。こども図書室という対象を限定した分室があるのはとてもいいと思います。(鬼崎・40代)

【図書館のあり方の変化に関すること】

- ・時代と共に図書館の利用状況が変化している事がよく理解できた。学習

室など、今の環境に合わせて市としても対応していた状況が把握できた。
(常滑・50代)

- ・図書館のあり方は常に変化していると改めて感じた。(常滑・40代)
- ・図書館は本を読んだり、本の貸出しをする所だけではなく、利用する人それぞれに目的意識があると良いという所が良くわかりました。(南陵・60代)
- ・私が知ってる図書館はいろいろイベントがあったり、人が集まっているイメージがあったので、昔は本当に資料を閲覧させてもらうだけの場所だったのが意外でした。(常滑・10代)
- ・「図書館でできること」とは、「図書館とは」をふまえてのことである！！
いただいたメールに「図書館のあり方の変化」が提示され「戦前」～「図書館にとらわれない施設」と出されていて、とてもうれしく思いました。
図書を中心に主にしながらも多面的な施設として可能でなければなら
ないのが図書館の役割だと思っているから、「～にとらわれない施設」と
いう表現にふれ「我が意を得たり」と思います。ただ「何でもあり」の
図書館ではどっちつかずの中途半端の本来図書館の根幹を成さねばなら
ない機能が失せてしまうことが、難しい判断のいるところであると思
う。(青海・70代以上)
- ・本を読む所、本との出会い場所(青海・60代)
- ・20代～30代 スマホ世代の利用少ないのかな(青海・60代)

【図書館の運営に関すること】

(限られた予算での運営)

- ・状況は周りとは比して厳しいものがあるものの限られた予算の中でしっかりやっていることが理解出来た。(南陵・70代以上)

(広報やマーケティングの課題)

- ・現状でも様々なサービスが提供されているが、知らないものも多かった。
事業を多くの人に認知してもらうマーケティング的な活動も必要と感じた。(常滑・50代)
- ・図書館に泊まるような企画は知らなかったのも、もっとアピールしてもよいのではないのでしょうか。(鬼崎・60代)
- ・知らない事業がたくさんあり、びっくりしました。もっと多くの人に知ってもらい活用してもらえようにしてほしいです。(鬼崎・40代)
- ・13～20才で半分なのは、移転やコロナ閉館、新聞で「常滑には図書館がない」と騒がれているせいだと思う。(鬼崎・50代)
- ・サービスポイントがあることをはじめて知りました。(南陵・50代)

(利用者を増やす工夫)

- ・旧本館があった頃と現代の利用者があまり変化がないことは分かったが、
そもそもの人口に対する利用者数が少ないと感じたため、増やせるよう

な取り組みがあるとよいと思った。(鬼崎・20代)

- ・利用者、貸し出し数などが少なくなっている現状から、さまざまな年代が利用しやすい工夫が必要だと感じました。(常滑・60代)

【子育て・子供に関すること】

(新しい図書館について)

- ・こども図書室の利用者が増えているので、子育て支援のニーズがあるのかなと思いました。新しい図書館にも子連れや子どもが気軽に行ける場所であってほしいです。(常滑・30代)
- ・0～6才の利用者が増えたとのこと、やはり図書館という場所があることは大切だと思いました。(常滑・30代)

(その他の意見・感想)

- ・0～6才が利用者で増えているのは、こども図書室とブックスタートの活動の効果が出ていると思う。(鬼崎・50代)
- ・子供の本の件数が増えているのは明るい話だと思いました。(鬼崎・50代)

【イベント・講座に関すること】

(知らなかった・初めて知った)

- ・自分が知らなかっただけで、さまざまなイベントが開催されているんだなと思った。(鬼崎・10代)
- ・楽しそうな事業がたくさんで驚きました。知らないだけで今も色んな工夫がされていること、素敵だと思いました。特に青海の外での読み聞かせ、図書館におとまりが魅力的でした。(常滑・40代)
- ・図書事業については知らない事が多く、興味深いものがあつた。(読み聞かせと調理室利用等)(公民館利用による利点など)(常滑・50代)
- ・私の知らない図書館でのイベントがたくさんあり、参加してみたいなっと思いました。(鬼崎・10代)
- 「図書館事業いろいろ」知らないことばかりでした。(常滑・50代)
- ・本を借りたりする場所だけでなく、色々なイベント等を実施しているんだなと思いました。(鬼崎・30代)
- ・図書館、市がやっている事業で、知らないものが多かったです。(常滑・40代)
- ・「図書館が実施している様々な事業」をスライドで改めて紹介して頂いて現図書館の魅力を改めて知ることが出来ました。(鬼崎・50代)
- ・本を借りたり読んだりするだけでなく、多くの体験、イベントが行われていることが良いと思った。(鬼崎・10代)

(今後も続けてほしい)

- ・色々な事をすでにやっており、継続してやれると良いと思いました。(常滑・30代)
- ・公共施設と連携して、ソフト面でとても様々なイベントをしていて、とても素晴らしいと思った。新しい図書館ができればもっと盛り上がっていくように感じてとても期待がもてた。(常滑・30代)
- ・読書会や講演会・講座は、大人の人にも興味を持ってもらえそうで良いと思いました。(南陵・10代)
- ・様々な事業が行われていることにびっくりしました。子どもと利用してみたいです。(常滑・30代)
- ・利用していて、良いな、ステキだなと思う所はあったので、これからも続けてほしいです。そして、もっと新しく取組みを増やしたら面白いなと思いました。(常滑・20代)

(本にふれるきっかけ)

- ・本の貸出や本の紹介だけではなく、本にとっつきやすくなる為の工夫がたくさんされているように思いました。(青海・20代)
- ・小学校低学年までの子が興味を持ちそうな企画が多く子どもの頃から、読書にふれあうことができて良いと思いました。(南陵・10代)

(その他の意見・感想)

- ・予想よりは「利用されている企画が多い」と感じました。(鬼崎・40代)
- ・現状、子供向けの取り組みが多いように思いました。(鬼崎・40代)

【新しい図書館の整備に関すること】

- ・多機能型・観光・いられる場所として新しい図書館を考えたいと思いました。(常滑・40代)
- ・図書館利用者層 13~20歳の利用が減っている状況は新しい図書館で改善できると思いました。(常滑・40代)
- ・こども図書室という対象を限定した分室があるのはとてもいいと思います。その分、中学生後半~高校生が行く場所が難しく、新しい図書館がそういう面もカバーできる、いろいろなジャンルの本があるものになるといいと思います。(鬼崎・40代)
- ・図書館のあり方の変化から、現状だけでなく将来を見据えた図書館づくりが必要と感じる。(常滑・50代)
- ・やはり、大人向け(青少年含む)の新図書館が早く望みます。(常滑・50代)
- ・新しいカタチの図書館が必要と感じました。(鬼崎・50代)

【谷川文庫に関すること】

- ・谷川氏の資料など常滑の歴史がわかる資料の展示はあってよいと思いました。(常滑・50代)

【その他の意見・感想など】

(WSの感想)

- ・よく理解できた。(南陵・70代以上)
- ・改めて知る機会になりました。(常滑・40代)
- ・説明は分かりやすかったです。(鬼崎・50代)
- ・やはり図書館があってほしいと思いました。(南陵・40代)
- ・図書館の必要性をあらためて感じた。(鬼崎・60代)
- ・青海を利用してみようと思いました。(南陵・50代)
- ・知らない事が多かったです。(鬼崎・50代)

(WSの運営に関する意見・要望)

- ・事前に資料で目を通していたので書かれていない部分を聞きたい。(南陵・60代)
- ・他市との違いを分析したものがあれば知りたいと思った。(図書館費、貸出率の違い)(鬼崎・50代)

2 他の参加者の話を聞いて、印象に残ったこと、共感できたこと、自分とは違うなと思ったことなどがあれば教えてください。

【蔵書・資料に関すること】

(地域資料など)

- ・レンタルショップ等では置いていない郷土資料的な映像、資料が見られるのはよいと思いました。(鬼崎・40代)
- ・常滑市の文化や初めて来た人でも常滑がわかる様な場所があるのも良いなと思いました。(常滑・20代)
- ・常滑市に新しく移り住んだ人が常滑の歴史を知る方法が提供されていない。(常滑・30代)
- ・常滑の文化・財産の継承とまで考えがおよばなかった。(南陵・50代)
- ・常滑の歴史を学べる場も良いと感じました。(鬼崎・50代)
- ・常滑のことを知りたい(人に教えることが出来るように)(常滑・50代)
- ・地元の歴史を調べたい(共感)印象に残りました。(鬼崎・40代)
- ・常滑の歴史(常滑・50代)

(資料の充実)

- ・ 1 に記述したこととは、反するかもしれませんが、図書館の第一の役割としてさがしたいもの（情報）がみつかることが大切であり、資料をしっかりそろえた図書館が必要だと思います。（常滑・60代）
- ・ 本のバリエーション（常滑・50代）

(レファレンス)

- ・ レファレンスコーナーで良いいみでアナログ化にし対話を楽しむ事も大切と思った。（常滑・30代）

【図書館での過ごし方に関すること】

(のんびり過ごしたい)

- ・ 他の人も「カフェで読みたい」や「のんびり過ごしたい」などの意見が似ていて、共感できた。（鬼崎・10代）
- ・ 飲食しながらのんびりできる、本を読める場所になってほしいという意見が共感しました。（常滑・30代）
- ・ 雑誌をゆっくり読むスペース（常滑・40代）
- ・ 他の発表者も同じくゆっくりできる空間に焦点をあてていて同感できた。（常滑・40代）
- ・ みなさんが「ゆっくり」「居心地がいい」と思える図書館を望んでいらっしゃる事がよくわかりました。（自分だけでなく子供 etc. も）（鬼崎・40代）

(居場所・居心地)

- ・ 図書館に「居心地の良い場所」をみなさん共通で求めている事を知りました。本を借りる場所だけではないのですね。（鬼崎・50代）
- ・ 図書館に半日ないし1日いたい人達の話は楽しかったです。同じ気持ちで図書館を利用すれば、市民のいこいの場所になると思います。（常滑・40代）
- ・ 色々な人の居場所・万が一の避難所になれば良いと思いました。（青海・20代）
- ・ イス・体勢など、自分とは違った視点の話が聞けてなるほどなと思った。（鬼崎・10代）
- ・ 楽な姿勢で本を読みたい方は全年代そうだった。（鬼崎・50代）
- ・ イス、体勢、環境（常滑・50代）

(新しい出会い)

- ・ 図書館で知らない世界を知る（趣味）場になること（常滑・50代）
- ・ 皆さん本の貸借の機能だけでなく、居場所や出会いの場所になってほしいという意見も多く、共感できました。（常滑・30代）

(交流の場)

- ・ 図書館は文化交流の場であるという意見の方はとても面白いなと思った。

(常滑・30代)

- ・地域が安心できるコミュニティ (鬼崎・40代)
- ・「安心できるコミュニティ」という言葉がとてもよいと思いました。(鬼崎・40代)
- ・単なるアート発表の場、ワークショップ開催にとどまらず、より積極的に交流の場を図書館に求めているのに共感できた。(常滑・60代)

(その他の意見)

- ・お酒をのみながら読書はおもしろいと思いました。(常滑・30代)
- ・子供と一緒に、本を読みながら飲食したいといったこと (青海・20代)
- ・アートとしての本、本を読むこと読めることが贅沢なことであること、ゆっくり本に向き合いたいなと思いました。(常滑・40代)
- ・子どもと過ごす場所としての図書館が独身者にはイメージが異なる。(南陵・60代)

【新しい図書館のあり方に関すること】

(ユニバーサルデザイン)

- ・高齢者や障害のある方に優しい図書館が欲しい。(南陵・50代)

(アクセス)

- ・図書館に行きやすいように、駅前にしたりバスを利用できるようにしたいという意見に共感した。(鬼崎・10代)

(空間づくり)

- ・図書館本来の静かで、ゆっくり本が選べる場所と、人とふれあえる場所をしっかり分けて、各々が楽しめる図書館ができるといいなと思います。(鬼崎・40代)
- ・空間づくりに対する重要さを改めて感じた。(常滑・50代)
- ・子どもが使いやすい図書館と学生が勉強できる図書館、大人が楽しめる図書館と空間を分けて。(南陵・10代)
- ・共通している要望、静かに～したい、皆さんが想っている。さんぽできる図書館はいいな～と思った。(青海・70代以上)
- ・図書館でしたいこと、で広い空間じゃなく小さなグループで使える部室がほしいと言っていたこと。たしかにせまいほうがおちつく人もいるだろうな、と思いました。(常滑・10代)
- ・図書館に散歩できる場所の併設 印象に残りました。(鬼崎・40代)
- ・昨今は子どもから大人までが楽しめる図書館が一般的に求められていると感じていたが、図書館ならではの重厚感ある静かな場所で本を読みたいという意見は興味深かった。(鬼崎・20代)

(その他の感想)

- ・図書館の利用の仕方は人それぞれだと思った。他市町の図書館に興味があった。(常滑・40代)

- ・目的意識がそれぞれの人でちがっている。(南陵・60代)
- ・児童・若者・高齢者と図書館へのそれぞれの目的が違う。(常滑・70代以上)
- ・子育て世代、学生、高齢者それぞれ立場で用途が変わってくることがよくわかった。(常滑・30代)
- ・図書館に求められているものは多様であり多岐に渡ると感じた。(南陵・70代以上)
- ・人それぞれ意見がバラバラで聞いていて納得できる意見が多かったです。(鬼崎・10代)
- ・自分にあまり必要性を感じない自習室の意義を求める意見が多かった。(常滑・60代)

【分散移転に関すること】

- ・現状の分散運用ではなく、独立運用を要望していると感じました。(鬼崎・40代)
- ・昔あった「青空号」という移動図書館の話が新鮮でした。分散移転を集約するのであれば今の時代にあった「青空号」があっても良いのかなと感じました。(青海・40代)

【ICTに関すること】

- ・VRだったり、今まで図書館では考えることなかったことを考えていて、おどろきました。(鬼崎・30代)
- ・デジタル化、IT化の内容は行き過ぎては、特色がなくなってしまう。ただ現在の社会状況を配すると、デジタル化、IT化の環境づくりは進めなければならない一つである。(青海・70代以上)
- ・未来、新しい技術への期待が大きいと感じました。(鬼崎・40代)
- ・10年～20年先 本が紙がなくなっているかも(青海・60代)
- ・紙の本が残る最後の場所になるかもということが印象に残りました。(鬼崎・60代)
- ・ドローン、電子書籍、デジタル(常滑・50代)

【イベント・講座に関すること】

- ・人の話(お坊さんなど)を聞く場というのも新たな発見につながると思いい印象に残りました。(鬼崎・40代)
- ・子供の体験を重視した図書館(鬼崎・40代)
- ・イベントに関わりたい人って案外多いんだと思った。(南陵・50代)
- ・図書館のイベントのうち、料理に関するイベントについて批判的な方が

いた。全ての人が100点をつけることはないだろうけど、これから新しい図書館ができるまでも本が読みたいし、イベントもしてほしいので、希望する人がいるならイベントは企画してほしい。(鬼崎・50代)

- ・講座を望んでる方が多いことが印象的。あまり体験や講座のことは考えていなかったなあ。(鬼崎・50代)
- ・「棚をかざりたい」というお子さんの意見が面白いと思いました。イベントとして、親子でできると楽しそうです。(鬼崎・40代)
- ・イベント開催についても、多種多様な人材や専門家など多岐に渡って、学びと交流の起点とする必要があると思った。(常滑・50代)
- ・ボケ防止に対しても認知症の対策が出来ると良いと思いました。(常滑・30代)

【財源に関すること】

- ・10年後、20年後の話で、財源の事をすっかり考えていませんでした。お金は大切です。(南陵・40代)

【その他の意見・感想など】

(WSの感想)

- ・とてもおもしろかったです。(常滑・20代)
- ・いろいろ共感できました。(常滑・40代)
- ・本を読むことの熱量がみなさん大きく、おどろきました。(常滑・50代)
- ・自分と違い、図書館に対する熱意のある人が多いと感じた。(鬼崎・40代)
- ・意見の多くは突飛なものではない気がします。(鬼崎・40代)
- ・あまり利用してない人がいてびっくりしたが、利用したい気持ちがあることが分かった。(鬼崎・60代)
- ・参加者全員図書館に大いに興味があることがわかった。(南陵・70代以上)
- ・若い人が自ら本を作っていると聞き、応援したい(常滑・50代)
- ・共感できる意見や自分にはなかった視点の意見が聞けて勉強になりました。(常滑・30代)
- ・「自分で物語をつくる」や「飲食できる」など自分には思いつかなかった考えがたくさんあって印象に残りました。(南陵・10代)
- ・図書館に対しての熱い想いが聞けて自分自身もワクワク感が高まった。他グループの意見も参考になった(常滑・50代)

(その他の意見)

- ・図書館の5原則のおはなし(常滑・40代)
- ・海外の街角図書館の話聞いて、「図書館」にこだわらず機能を持たせることはできることが印象的だった。(鬼崎・50代)

- ・趣味のために使いたい（共感）印象に残りました。（鬼崎・40代）
- ・親子の成長と共に図書館の利用の仕方を知りたい人がいること（常滑・50代）

3 今日の話し合いを経て、あなた自身の「今、図書館でしたいこと」や「10年後・20年後に図書館でしたいこと」について、考えが変わったり、新たにしたいことが見つかったりしましたか。話し合い後のあなたの「図書館でしたいこと」を教えてください。

【蔵書・資料に関すること】

（たくさん本）

- ・とにかくたくさん本があると嬉しい（常滑・50代）
- ・「新刊がすぐ読める」ことです。人気作は40人待ちとかで、気が遠くなっています。早く改善を。（常滑・50代）
- ・若い世代が着目する出版社もあり全世代を意識した本を取り揃えることも、利用率を向上・維持していくために重要と感じた。（常滑・50代）
- ・知多半島5市5町内で、一番の蔵書数の図書館にしてほしい。（鬼崎・50代）

（地域資料など）

- ・常滑について知りたい、という視点は住民には無かった。（南陵・60代）
- ・常滑の歴史について学びたい。（全然知らないなので、おはずかしい）（南陵・50代）
- ・昔の常滑市のことを知りたい。（鬼崎・10代）
- ・もっと常滑市の事を詳しく知れる場としてのあり方も必要と思えた。（常滑・50代）

（その他の意見）

- ・本が残っている事を望んでいます。（青海・60代）
- ・紙の本が無くなっていくかもという話は、そうかもしれないと思った。（鬼崎・50代）
- ・私は電子書籍サービスをどんどん進めてほしいと思っていたのですが、今日のワークの中で、紙の本の大切さ（図書館で知らない本に出会うなど）も感じました。（常滑・30代）
- ・子供も読む絵本は紙の本であってほしいので、本棚をたくさん増やしてほしい。（鬼崎・50代）
- ・本の文化も守っていきたいです。（鬼崎・30代）

【本を読むこと】

（本を読む）

- ・じっくりと本と向き合える場にしたい。(鬼崎・50代)
- ・他の人が面白いと思った本を自分も読んでみたい。(鬼崎・10代)
- ・話題作や新刊を読みたい。(鬼崎・10代)
- ・ハンモック、床に座ったり、寝転んだりして本を読みたい。鬼崎・20代)
- ・図書館でしたいことは、本を読むことが中心になると考えていましたが、他の人の意見をきいて親子が本を通じて繋がることができたら良いと思いました。(南陵・10代)
- ・本から学ぶ(青海・20代)
- ・図書館の本来の本をえらんで読む楽しみが味わえる図書館ができるといいなと思います。交流スペースは別で、静かな場所との区別が欲しいです。(鬼崎・40代)

（その他の意見）

- ・自分から発信（自分で小説を書いたやつを読んでもらう）等、出来れば良いと思いました。(青海・20代)

【本を借りること】

（本を選ぶ）

- ・自分のみつけない、さがしたい資料や本が存在(常滑・60代)
- ・本が本当に好きな人は、本を選ぶ楽しさをとても重視していることが分かった。(常滑・50代)

（本に出会う）

- ・本に出会う(青海・20代)
- ・紙の本と出会いたい。(鬼崎・40代)
- ・人の話を聞く、どんな本なのかを人から聞くのも面白いと思いました。そこから興味をもった本を読む入口になれば。(鬼崎・40代)

【図書館に行くこと】

（居場所・居心地）

- ・やっぱり居場所としての図書館になれば嬉しいなと思いました。10年後、20年後、日常の中に図書館がありたいと思いました。(常滑・40代)
- ・やはり、安心して居心地良い場所にしたいです。(鬼崎・50代)
- ・図書館を歳を重ねても居場所にしたいという気持ちを強くした。(南陵・70代以上)
- ・居心地の良い場所(年齢問わず、静と動)(常滑・50代)

- ・本を借りなくても気軽に図書館を訪れたい。(鬼崎・10代)
- ・不登校、高齢者の過ごせる場としてのあり方など。今までの自分の思考の枠が広がった。(常滑・50代)
- ・図書館の雰囲気も味わいたいというのも今の常滑図書館にはないものだなと思った。(常滑・30代)
- ・不登校に対しいいこの場になれると良いと思いました。(常滑・30代)

(ゆっくりしたい)

- ・図書館に通って、ゆったりしたり、楽しんだりしたい人が多いことがわかりました。(南陵・60代)
- ・リラックスできる空間を使用し趣味の本を読む(鬼崎・40代)
- ・図書館でゆっくりしたいと思っている人が多くいるのを実感しました。(南陵・40代)
- ・リラックススペース(鬼崎・50代)
- ・ゆっくりとリラックスしてすごすことができる場であってほしいです。(常滑・60代)
- ・勉強や本を読むだけでなくカフェなどリラックスできる場所にしたい。(鬼崎・10代)

(出会いや交流の場)

- ・地域のコミュニティの場所でもあって欲しい。(常滑・50代)
- ・人との出会い(鬼崎・50代)
- ・よりコミュニティ、コミュニケーションにコミットしたい気持ちが高まった。(常滑・60代)
- ・色々な立場の人が色々な目的で図書館を活用しており、多様なニーズの受け皿として今後の図書館は町の中心として大きな役割を持つなと感じました。それをふまえ私としては生活の一部として定期的に利用できる「いいこの場」として活用できる場所であってほしいと思いました。(青海・40代)

(図書館で働きたい)

- ・働いてみたい。(南陵・50代)

(遊ぶ場所)

- ・遊ぶ場所の選択肢になれば良いと思いました。(青海・20代)

(その他の意見)

- ・子どもから老人まで、利用しやすい場所になるといいなと思った。(常滑・40代)
- ・常滑市民の自慢の図書館、シンボリックな場所になってほしい。(常滑・40代)
- ・やはり皆さん考えている事も共通点が沢山あったり、もっと空間を楽しめる様な環境で合っても良いなと思いました。(常滑・20代)

【ICTに関すること】

（電子書籍）

- ・電子ブックを、家にいながら貸出しができて読めれば出かけられない人でも利用できる。すべての人が利用しやすい図書館のサービスを望みます。（常滑・40代）
- ・高齢なので電子BOOKがあると自宅で本が読める。（南陵・70代以上）
- ・オンライン化（電子ブック、VR）（鬼崎・40代）
- ・電子図書も将来ありかな（常滑・50代）
- ・やはり移動が困難になっていくので、自宅で本が楽しめるようになって欲しい。（鬼崎・50代）

（その他の意見）

- ・VRやARをつかった図書館の環境づくり（鬼崎・20代）
- ・AIが本を提案してくれる。（鬼崎・20代）
- ・AIの活用など人手不足でも情報を得られ、本を探しやすいと助かる。（常滑・50代）
- ・オーディブルいいかも。（常滑・50代）
- ・アプリなどでお知らせが来てくれると嬉しいと思いました。（鬼崎・10代）

【イベントや講座に関すること】

（参加したい）

- ・物語にもっとはいりこめるようなイベント（常滑・10代）
- ・もっとイベントに参加していきたいと思いました。（常滑・30代）

（読み聞かせをしたい）

- ・読み聞かせ環境の充実は、人を作る上でも大切である。ぜひ「少人数を相手に」「中人数を相手に」「多人数を相手に」できる図書館の中で読み聞かせをしたい。（青海・70代以上）

（その他の意見）

- ・みなさんが体験型の図書館を希望している。（常滑・70代以上）
- ・映画上映、コミュニケーションの場でもあるけれど、個人として安心して居られるスペースであること（常滑・50代）
- ・大人のお話し会をしてほしいというのは発想がなかったので面白かった。（常滑・30代）
- ・若い方が講座を欲しているのが意外。私ももっと趣味の幅を拡げてみたい。その発信地に図書館ができれば。（鬼崎・50代）
- ・キッチンカーなどが来てほしい。（鬼崎・10代）

【図書館のあり方に関すること】

（移動図書館）

- ・移動図書館の話も面白いと感じて、そんなのもあればいいなと思うようになりました。(常滑・10代)
- ・移動図書館(あおぞら号)復活してほしいと思いました。(常滑・30代)
- ・移動図書館の利用(あおぞら号の復活)(鬼崎・40代)
- ・移動図書復活！(常滑・50代)

(建物について)

- ・高齢者にも利用しやすいような設備があるといいなと思いました。(鬼崎・60代)
- ・大きく、広く、いろんなスペース(いろんなよみ方ができる)、いろんな環境、どんな建物でもよいと思っていたけれど、建物も大切なのかなと思いました。(鬼崎・40代)
- ・やはり、それなりの規ボの本館がほしいと思った。利用の仕方もいろいろな意見があった。(鬼崎・60代)
- ・チルな空間、コミュニティ等図書キノウだけでなく、多目的につかえる空間が必要と思いました。(常滑・30代)

(現在の施設について)

- ・未来も大切だが、今を生きる人達の為にも今の図書館も良くする方向で、財源等考えてほしい。(青海・70代以上)

【その他の意見】

- ・書店との併設(鬼崎・40代)
- ・調度良い距離感で利用継続していきたい。(鬼崎・40代)
- ・図書館を早めに作ってください。(鬼崎・60代)
- ・市民に愛される図書館にしたい思いが、すごかったです。(鬼崎・30代)
- ・10、20年後でも、子供目線で考えることが多いなと思いました。(鬼崎・30代)

4 今後のワークショップで情報提供をしてほしい事項や、質問がありましたら、記入してください。

【他の図書館の事例】

- ・常滑市と同規模の市町村における図書館の優良事例、可能であれば失敗事例(常滑・50代)
 - A. 人口や財政規模が同じ場合でも、市域の形状や面積、人口分布によって図書館の数やあり方が異なり、比較が難しいため、常滑市旧図書館本館に近い規模の図書館の事例を紹介します。

- ・他地域の図書館の紹介です。(常滑・60代)
- ・他図書館のユニークな取組を紹介してほしい。(常滑・60代)
- ・先進図書館の事業事例を知りたい。(鬼崎・60代)

A. 他自治体の図書館や取組事例を第2回ワークショップにてご紹介します。当日のタイムスケジュールの都合で全てはご紹介できませんので、事前配布資料をご参照ください。

- ・日本だけでなく、世界の図書館で取組みを知りたい。(常滑・20代)

A. いくつかご紹介します。

- ・ **メイカースペース**

アメリカ発祥。「創作することができる空間」も図書館の役割の一つとして考え、個人で持つことが困難な3Dプリンター、レーザーカッターなどの先端機器から調理器具、工具、ミシンなど、各地域の必要性に応じて様々なものが置いてある。

- ・ **コンピューターゲーム、ボードゲームなどの設置、貸出**

デジタル、アナログ問わず、ゲームも本と同じように図書館が提供する「情報・文化」の一つとして取り扱われている。ゲームに限らず「本以外のメディアによる情報へのアクセス」も重要視されている。

- ・ **りんごの棚**

スウェーデン発祥。LLブック（短い文章と写真、絵、ピクトグラムなどが使われた読みやすい本）、点字本、大活字本、録音図書など、情報アクセスが困難な人でも使いやすいサービスを集めたコーナー

- ・ **参加型デジタルアーカイブ**

写真や動画をアップロードして地域の歴史や資産として残していくプロジェクト

- ・ **読書犬プログラム**

アメリカ発祥。こどもがセラピードッグに本を読み聞かせる音読プログラム

- ・ **海外からの移住者、コンピュータースキル弱者、失業者などに対する学習プログラム**

日本でいうところの「公民館」に相当する施設がない国も多く、図書館が地域課題解決のための様々な事業や講座を開催している。

- ・ **公共貸与権制度**

デンマーク発祥。図書館での貸出による著作権者の損失を補償する制度。特に少数話者言語を使用する国では、「言語の衰退」を食い止める役割も果たしている。少数話者言語を公用語・国家語としている国では、言語と文化を守っていくことも図書館の重要な役割と位置づけられている。

【整備スケジュール】

- ・常滑の新しい図書館を市役所側がどこまで計画しているのか。予算、候補地、決まっている事、スケジュールなど。5回の中で開示できるところは教えてほしい。できることできない事はあるはずなので、その中でみんなと考えたい。(常滑・40代)
- ・開館予定はいつ頃ですか？(鬼崎・60代)
 - A. 第2回ワークショップにて、図書館の整備方法をご紹介する予定です。整備方法により、年単位で事業期間が異なってきますので、現時点ではお示しすることが難しいです。(予算、候補地については後出の項目を参照)
- ・基本構想策定委員会のスケジュール(鬼崎・50代)
 - A. 第1回策定委員会は6月20日の開催を予定しています。その後は、市民ワークショップの開催後の9月、10月、11月、12月の4回開催を計画しています。

【延床面積】

- ・のべ面積等どのぐらいになるのか知りたいです。(どのくらい本がおけるのか知りたいので)沢山本があるとうれしいので大きいといいなと思います。(鬼崎・40代)
 - A. 延べ床面積については、市民ワークショップでの図書館でしたいことのご意見をはじめ、財源や立地その他を総合的に判断し、基本構想の策定の中で、図書館の建築に精通する有識者などの意見を踏まえて算定します(なお参考ですが、公共図書館の場合は、書架の高さや配置にもよりますが、1㎡あたり150冊、1000㎡で約15万冊の本が開架できる計算を行うことが多いです。)第2回ワークショップでは、図書館に必要な機能を話し合っていたきたいと思っています。蔵書や開架機能も図書館の重要な機能の一つとなりますので、どのような図書館であればたくさんの本を置けるのか、ワークショップで議論していただきたいと思っています。

【予算・財源】

- ・財源は？ どのぐらいの規模が可能？(常滑・50代)
- ・環境づくりに出せる費用・経費はどこまで出せるか。できる限り拡大な場所がほしいが、どこまで可能か(青海・70代以上)
- ・そもそもどれぐらいの予算で、どれぐらいの規模のものを、いつ作ろうとしているのか知りたいです。(鬼崎・40代)
 - A. 第2回ワークショップにて、情報提供を予定していますが、整備方法により、スケジュールや整備費用が大きく異なります。今後、図書館でしたいことや必要な機能をグループワークで具体化し

ていく中で、何らかの形でお示しできればと考えています。なお、近年の入札事例を見ると、新築での整備の場合、昨今の資材や人件費の高騰もあり、90 万円/㎡を超えているとみられます。

【候補地】

- ・ 候補地等があるのか（常滑・30 代）
- ・ 新しい図書館が出来るとしたら、その候補地が知りたいです。（常滑・40 代）
 - A. 今後のワークショップにて、候補地となりうる比較的面積が大きい市有地をご紹介させていただく予定です。
- ・ 図書館のアクセス方法等（鬼崎・50 代）
 - A. 候補地の検討が進みましたら、公共交通機関の乗入れやコミュニティバスなど関係機関の調整等を含め検討していきます。
第2回ワークショップでは、図書館に必要な機能を話し合っていたきたいと思っておりますので、どのようなアクセスが適当なのかについて、ワークショップで議論していただきたいと思います。

【図書館サービスに関すること】

- ・ 現在、図書館で行われているサービスがどのようなものか知りたいです。（南陵・10 代）
 - A. 第2回ワークショップでご紹介します。当日のタイムスケジュールの都合で全てはご紹介できませんので、事前配布資料をご参照ください。
- ・ 本・雑誌だけでなく、CD、DVD など借りられる？ 常滑市が専用ネット配信とか（常滑・50 代）
 - A. CD の貸出も行っています。クラシック音楽・邦楽・洋楽・落語・児童の音楽・朗読などの CD があり、3 点まで借りることができます。所蔵している CD のリストもありますので、受付でお尋ねください。なお、DVD は現在 1 タイトル 2 枚しか所蔵していませんが、貸出を行っています。
また、2025 年 1 月に常滑市立図書館の YouTube チャンネルを開設し、民話「柴舟権現」の動画をアップしました。是非ご覧ください。今後少しずつコンテンツを増やしていけたらと思っています。

<https://www.youtube.com/watch?v=R143TBBBF08>



- ・ 図書館はどうしても本の貸出期限がともないますが、どのようにされる予定か知れたらと思います。（ペナルティとか？）（青海・20 代）
 - A. 現在は、貸出の返却期限を過ぎると、新たに資料を借りたり、予約をしたり、借りている資料の貸出期間を延長できなくなります。また、既

に予約していた資料も引き渡しを受けることができなくなります。

第2回ワークショップでは、図書館に必要な機能を話し合っていたきたいと思っております。貸出機能も図書館の機能の一つとなりますので、どうしたら、たくさんの方が本を見ることができるようになるのか、ワークショップで議論していただきたいと思います。

・司書をやとう予定があるか。(青海・20代)

A. 現在、常滑市立図書館は指定管理者制度を導入し、運営を民間に委託しているため、今のところ、市が直接図書館職員を雇用する予定はありません。

・図書館運営のできる人材の育成計画はあるか。(青海・70代以上)

A. 図書館の整備にあたっては、ハード面以外にも、ソフト面での課題が大きいのと思われますので、今後、ご指摘いただいた内容について考えていきます。

・常滑焼の本と作品を展示したり、ビブリオバトル用のスペース(学生も使える)(鬼崎・50代)

A. 第2回ワークショップでは、図書館に必要な機能を話し合っていたきたいと思っておりますので、いただいた内容についてどのような機能があれば叶えられるのか、ワークショップで議論していただきたいと思います。

【ICTに関すること】

・電子書籍は、どうかるの？(南陵・50代)

A. 電子書籍の種類にもよりますが、ご自宅のパソコンやタブレットなどの端末から図書館のホームページからサインインいただき、WEBブラウザ上にて閲覧いただくことになります。なお、常滑市立図書館では、現在は電子書籍を導入していません。

・電子図書館やバーチャル図書館の詳しい説明(常滑・70代以上)

A. 他自治体の図書館でのICTにかかる取組事例を第2回ワークショップにてご紹介する予定です。当日のタイムスケジュールの都合で全てはご紹介できませんので、事前配布資料をご参考ください。

なお、事務局での調べた範囲ですが、

- ・今治市立図書館 バーチャル図書館

<http://www.library.imabari.ehime.jp/info/vr.html>

- ・鶴見大学図書館 館内施設の3Dビュー

<http://blog.tsurumi-u.ac.jp/library/2021/04/3d-f133.html>

- ・慶應義塾大学メディアセンター 日吉図書館バーチャルツアー

<https://www.lib.keio.ac.jp/hiyoshi/about/hiyoshiVR.html>

- ・島根大学附属図書館 VR 図書館ツアー

<https://www.lib.shimane-u.ac.jp/new/2020092300015/>

などがあるようですので、ホームページ等を参考にしてください。

【視察先】

- ・視察先として石川県立図書館を希望します。(南陵・70代以上)

A. 視察については、なるべく全員の方に視察をしていただきたいと思います。県外視察の候補地の一つとして参考にさせていただきますが、先方の受け入れ可能人数などの事情もありますので、第2回ワークショップにて、視察先をご報告します。

【常滑市立図書館のデータ】

- ・年齢別の来館（貸出）数（鬼崎・10代）

A. 令和5年度の年代別の実利用者数は、第1回ワークショップでお渡しした「図書館年報 令和5（2023）年度実績」の12ページに掲載されていますので、ご参照ください。令和6年度実績は、夏頃にまとまります。令和6年度実績版の図書館年報がまとまりましたら図書館のホームページに掲載されますので、もう少々お待ちください。

令和6年度の年代別・館別の述べ貸出人数は以下のとおりです。

(単位：人)

	青海	南陵	こども	交流C	文化会館	小計	WEB	合計
6歳以下	647	213	2,246	1	0	3,107	1,669	4,776
7～9歳	824	244	2,487	3	0	3,558	994	4,552
10～12歳	617	257	1,241	2	1	2,118	495	2,613
13～15歳	303	42	101	0	1	447	128	575
16～18歳	61	12	7	0	0	80	7	87
19～22歳	97	29	87	0	8	221	54	275
23～29歳	427	80	413	8	8	936	610	1,546
30～39歳	1,837	685	4,346	32	41	6,941	3,930	10,871
40～49歳	3,682	1,251	3,626	33	59	8,651	4,373	13,024
50～59歳	3,418	920	675	1	317	5,331	2,109	7,440
60～69歳	4,194	1,622	786	1	82	6,685	1,379	8,064
70歳以上	7,844	2,025	757	28	169	10,823	681	11,504
合計	23,951	7,380	16,772	109	686	48,898	16,429	65,327

※「青海」は青海本館、「南陵」は南陵分館、「こども」はこども図書室、「交流C」はとこなめ市民交流センター、「WEB」は図書館ホームページのマイページから「貸出延長」の手続がされたもの

- ✓ 12 歳以下の年代は、こども図書室の利用が多い。
- ✓ こども図書室は、子どもとその保護者の年代の利用が多い。
- ✓ 青海本館と南陵分館は、60 歳以上の利用が多い。
- ✓ いずれの館も、13 歳～20 歳代の利用は少ない。特に高校生・大学生世代の利用は顕著に少ない。

・常滑個有の情報（谷川徹三文庫、貴重資料）の様なデータについて知りたい。（常滑・30 代）

A.

＜所蔵資料の特徴＞

- ・国内で出版されている窯業及び陶芸に関する図書は極力収集することとされており、多く所蔵しています。
- ・視聴覚資料はカセットテープと CD を所蔵しています。
- ・一般書のうち「7 類 芸術」の割合が、他の図書館に比べて高くなっています。（谷川徹三文庫に 7 類が多いことも影響）
- ・谷川徹三氏及びその遺族から寄贈を受けた「谷川徹三文庫」及びその関連資料は約 1.5 万冊所蔵しています。図書のほか、織物 1 点（国立博物館退職時に宮内庁から頂いたもの）、昭和天皇午餐招待状、午餐配席図、香淳皇后へのご進講依頼、「私と常滑」直筆原稿等の資料も所蔵しています。また、谷川徹三氏の著書・分担執筆の図書は全て収集することとしています。

＜資料分類の特徴＞

- ・一般書は原則として NDC（日本十進分類法）に基づき分類しています。
- ・児童書は「オレンジ：初めて出会う絵本」「ハイ：絵本」「モモ：低学年向き絵本」「キ：簡単な読み物」「ミドリ：少し難しい読み物」「ムラサキ：日本児童文学」「キミドリ：外国児童文学」「チャ：ノンフィクション」「アオ：理科・数学」「アカ：趣味」「クロ：社会」などの独自分類を使用しています。

＜分散移転後の利用状況の特徴＞

個人貸出冊数（館別）

（単位：冊）

	旧本館	青海	南陵	こども	合計
平成30年度(A)	209,246	77,949	37,717		324,912
令和4年度(B)		127,835	52,578	128,946	309,359
令和5年度(C)		137,498	52,320	115,420	305,238
令和6年度(D)		144,130	41,694	118,470	304,294
対H30増減率(D/A)	-	184.9%	110.5%	-	93.7%
対R5増減率(D/C)	-	104.8%	79.7%	102.6%	99.7%

個人利用者数（館別）

（単位：人）

	旧本館	青海	南陵	こども	合計
平成30年度(A)	40,705	13,817	6,618		61,140
令和4年度(B)		23,590	8,997	16,667	49,254
令和5年度(C)		33,286	9,136	15,751	58,173
令和6年度(D)		41,175	7,380	16,772	65,327
対H30増減率(D/A)	-	298.0%	111.5%	-	106.8%
対R5増減率(D/C)	-	123.7%	80.8%	106.5%	112.3%

※平成30年度は、「旧本館」にとこなめ市民交流センター、文化会館を含む。

※令和4年度は、「青海」にとこなめ市民交流センター、文化会館を含む。

※令和5・6年度は、「青海」にとこなめ市民交流センター、文化会館、図書館ホームページのマイページから「貸出延長」の手続きがされたものを含む。

※令和6年度は、南陵公民館の改修工事のため、南陵分館は2か月休館した。

- ✓ 令和6年度の南陵分館の貸出冊数及び利用者数が令和5年度比べて減っているのは、工事による休館があったため。
- ✓ 令和5・6年度に利用者数が増えているのは、図書館ホームページのマイページからの貸出延長ができるようになったことが影響している。

資料別貸出冊数（個人貸出＋団体貸出＋相互貸出）

	一般書	地域資料	谷川	ヤングアダルト	児童書
平成30年度(A)	146,569	1,061	211	3,335	149,893
令和4年度(B)	107,869	480	141	2,196	175,884
令和5年度(C)	108,785	753	108	1,959	172,597
令和6年度(D)	108,476	397	185	2,083	173,912
対H30増減率(D/A)	74.0%	37.4%	87.7%	62.5%	116.0%
対R5増減率(D/C)	99.7%	52.7%	171.3%	106.3%	100.8%

（単位：冊）

	紙芝居	カセットテープ	CD	DVD	雑誌	合計
平成30年度(A)	3,561	739	6,211	0	20,419	331,999
令和4年度(B)	2,876	176	5,677	1	17,044	312,344
令和5年度(C)	2,716	31	5,354	3	16,509	308,815
令和6年度(D)	2,814	29	4,657	0	16,265	308,818
対H30増減率(D/A)	79.0%	3.9%	75.0%	-	79.7%	93.0%
対R5増減率(D/C)	103.6%	93.5%	87.0%	0.0%	98.5%	100.0%

- ✓ 平成30年度と比べ、児童書は貸出冊数が増加しているが、それ以外は減少している。

- ✓ 谷川徹三文庫は全て開架していた平成 30 年度においても貸出冊数が少なかった。(現在は南陵分館で一部開架、それ以外は青海本館の閉架書庫に保存)
- ✓ カセットテープは分散移転後に所蔵数自体が減っていることも影響し、大きく減少している。

【ワークショップのグループ】

- ・このグループは最後まで固定ですか？ 各回メンバーがかわりますか？
(南陵・70 代以上)

A. 各回の話し合いあっていただきたいテーマによって、メンバーを入れ替えることも予定しています。グループワークの進め方やグループ分け(メンバーを固定してほしい/入れ替えてほしい、テーマ別にしてほしい)などございましたら、引き続き、振り返りシートでご意見いただければと思います。

- ・ファシリテーターはグループで固定あるいは入れ替わるのでしょうか？
安城市の職員から話しが聞きたいので。(南陵・60 代)

A. 他のグループのファシリテーターでも構いませんので、休憩や開催後の時間などを利用していただき、直接お話しかけいただければと思います。

【その他】

- ・図書館不要論も聞きたい！(常滑・70 代以上)

A. 電子図書館が普及してくれば紙資料を管理する建物としての図書館は不要になるのではないかと、図書館が行ってきた従来の形の「資料提供」「情報提供」はその存在価値が下がってくるのではないかと、などの議論があるようです。しかし、「場としての図書館」は依然必要であるとの議論もあり、「市町村立図書館が不要」と結論づけるような論文や本は、事務局が調べた限りはないようです。

図書館不要論や不要論への反論をまとめた本として、

「電子図書館の神話」(W.F. バーズール著、根本彰ほか訳) 勁草書房 1996.4
が参考になるようです。

- ・他業種・企業の参画・コラボは視野にありますか？(常滑・50 代)

A. 第 2 回ワークショップでは、図書館に必要な機能について、ハード・ソフトの両面から話し合っていたいただきたいと思いますので、良いアイデアがありましたら、ワークショップでいただいた内容を叶えるためにはどのような機能が必要かも含め、お話していただきたいと思います。

- ・市としての当初見解などあれば知りたいです。(鬼崎・50代)
 - A. 整備スケジュール、延床面積、予算や財源、候補地などは、前出の各項目を参照してください。
- ・なんとなくの全体的なまとめの資料が欲しいです。(南陵・40代)
 - A. 事前送付資料として、各回の振り返りシートのまとめを送付させていただきました。開催後は何らかの形ご意見やワークショップの発表内容をまとめる予定をしております。

【その他の感想・意見】

- ・意見を出しあう楽しさを体験しました。(青海・70代以上)
- ・「単独の図書館」にカジを切られるということで、逆にどうかな…と思います(機能型、複合型に賛同)。よくよく検討を深めてほしい、市民との共有を希望します。(常滑・50代)

(参考) 傍聴者からの質問事項等

【情報提供をして欲しい事項、質問事項】

- ・借りた本から次のオススメ本を紹介するシステムはあるのか。(市外・40代)
 - A. 常滑市立図書館が使用しているシステムには借りた本から次の本をオススメする機能はありませんが、AIを活用したレコメンド機能を実装しているシステムもあるようです。
 - (参考)
 - ・「石川県立図書館に資料総合検索システム「SHOSHO ISHIKAWA」を導入」
<https://www.pref.ishikawa.lg.jp/kisya/r4/documents/0715tosyokan.pdf>
 - ・「【プレスリリース】埼玉県久喜市立図書館、生成 AI 蔵書検索システム実証実験を開始～AIを活用した蔵書検索や書籍のレコメンド機能により読書への興味促進を目指す」
<https://www.kuki-lib.jp/>
- ・これらの話し合いが基本構想にどう反映されるのかを明示してほしい。(南陵・70代以上)
 - A. ワークショップとしての統一的な意見はまとめませんが、参加者に提

出していただいたシートは基本構想策定委員会に提出し、委員会ではこれらの意見を参考にしつつ、専門的な見地からの検討を加えて基本構想を策定します。

- ・常滑市の現状と将来予測 ①人口動向と地域別動向、②市財政状況、③図書館本館建設可能な候補地すべて（鬼崎・70代以上）

A. 第2回から第4回までのいずれかの回で、それぞれ情報提供をする予定です。

【その他の意見】

- ・10分で読める本などの情報提供があると面白い。→きっかけづくりとして。（市外・40代）
- ・市民の関心の高さにおどろきました。傍聴者も多かった。ビックリです。（市外・40代）
- ・文化面での刺激を得られるような施設となることを願います。図書館は、どんなジャンルともコラボができる貴重な施設です。常滑市の文化水準をぜひ底上げできるような施設となってほしいです。（青海・50代）
- ・ワークショップ参加希望が多かったこと、そのことがとてもうれしく感じています。あらゆる年代の方に必要とされている図書館を市民の声を聴いて形にしていってほしいと思います。抽選でもれた私たちにも、メール等ただで、傍聴もできること、感謝しております。（常滑・60代）
- ・定員を増やしたこと、よかったです。今回選にもれた人やその後言いたいことを思いついた時などに意見を提出できるような公報をして下さい。今回のワークショップは良かったです。予算が限られている以上、予算内で最高の図書館を。（鬼崎・70代以上）